

出前授業(1年)

自然とふれあう

1月16日(火)にくろがね倶楽部による、エコスクール出前授業がありました。くろがね倶楽部は小学校と連携して、体験教室などを企画している団体です。横浜市の水源地帯である「道志の森」の間伐材(杉・ひのき)で作られた積み木5000個を使った造形遊びをすることを通して、森林に関心をもち自然環境に目を向けることをめざして、出前授業を企画しました。

子ども達は、体育館に広げられた積み木のさわやかな香りをかいだり、触り心地を確かめたりして、木の温もりを感じているようでした。活動が始まると、できるだけ高く積み上げようとする子、形の違う積み木を組み合わせせて家や船、駅などを作る子、友達とつなぎ合わせて街を作る子など、思い思いに造形遊びを楽しんでいました。最後はみんなで作ったものをつなげ、大きな、大きな一つの街にしました。楽しい、充実した時間になりました。



友達と力を合わせて・・・



大きな街ができました！！

社会科見学(3年)

ホンモノとふれあう

1月26日(金)川崎市の生田緑地にある日本民家園の見学に行ってきました。

ボランティアの方が、当時の生活の様子などを語ってくれる古民家がありました。暖を求めた子ども達が自然と通りの火を囲み、その方の話に聞き入る姿は、何とも微笑ましいものでした。広い敷地内に、数多くある古民家と、当時の人々の生活を偲ばせる生活用品に実際に触れることで、社会科の学習を深めることができました。

当日は、融け残った雪で地面がぬかるんでいましたが、「靴の泥や雪を落としてから建物内に入る」約束を守っていました。また、集合時刻を意識して互いに声を掛け合うなどの、グループ行動もきちんとできました。プラネタリウムでは、みんなで静かに鑑賞することができました。一年間の成長が感じられる社会科見学となりました。



古民家の中で、いろりを囲んでお話を聞きました。



かやぶき屋根の大きな古民家。庭には井戸がありました。

なかよしウォークラリー

仲間との絆をつむぐ

今年度から始まった「なかよし交流タイム」の集大成として、2月5日(月)、6日(火)、13日(火)の中休みに「なかよしウォークラリー」が行われました。スマイルプランニング委員会(児童会)の児童を中心に、どのようなゲームをすればペアの仲が深まるか話し合いながら計画をたて、準備や当日の運営を行いました。当日は、少し肌寒い中ではありましたが、ペアで協力して楽しみながら活動する姿が各場面で見られました。

また、2月15日(木)の朝に、今年度最後の「なかよし交流タイム⑧」がありました。交流クラスごとに「ありがとうの会」を開き、どのような活動をし、互いの仲を深めてきたのか、振り返ることができました。

年間を通して、異学年交流の時間を設けたことで、交流学年のペアの子ども達やクラス同士の仲が一段と深まりました。来年度は、どんなペアと出会えるのか今から楽しみです。



サッカーボールを使ったゲームを楽しんでいます。



水を入れたペットボトルを倒す、ボリングゲームに挑戦しました。